

身边に棲む鳥について学ぼう！

◎鬼北町里山の自然「冬の探鳥会」

鳥の足の模型を使い説明する山下さん



鬼北町里山の自然「冬の探鳥会」は2月9日、鬼北総合公園周辺で行われ、町内の小学生やその保護者など15人が参加しました。この日の講師は、環境省自然公園指導員として活躍している山下武さん。参加者たちは山下さんとともに五感を研ぎ澄ませながら、公園周辺を探索しました。歩みを進めると、トンビの仲間など、鬼北地域に生息するさまざまな野鳥を発見。また、探鳥の合間に、実物大の鳥の模型や写真を使って、生態系の説明などが行われ、参加者は興味深く耳を傾けていました。

「命」を磨くための熱いメッセージ

◎人権を考える集い・鬼北町PTA研究大会

「命の授業」を行うゴルゴさん



「人権を考える集いおよび第1回鬼北町PTA研究大会」は2月10日、広見体育センターで開催されました。今年の講師は、バラエティ番組を中心に活躍している、お笑いコンビ・T.I.Mのゴルゴ松本さん。「出張！ゴルゴ塾 命の授業」と題して、講演が行われました。自己流の解釈で漢字の意味を織り交ぜながら、来場者に魂のこもったメッセージを届けました。また、ゴルゴさんは「なせばなる。なきねばならぬ何事も」と話し、何事にもチャレンジすることの大切さや、夢を持つことの大切さを伝えていました。

無病息災を願い「福はうち、鬼もうち」

◎森の三角ぼうし節分イベント

兵頭町長と一緒に元気に豆まき



豆まき終了後には、つきたてのおもちが入ったぜんざいが振る舞われ、園児たちは「美味しいね」、「温かいね」などと笑みをこぼしながら、口いっぱいに頬張っていました。鬼王丸の誕生から4年。これでしかも「鬼北町の守り神」として私たちを見守ってくれること

2月1日、道の駅森の三角ぼうしで、節分イベントが行われました。イベントには近永保育所とさくら保育所の園児約30人が参加。「鬼のまち」にちなみ、「福はうち、鬼もうち」という元気な掛け声とともに、盛大に豆まきを行いました。

県内初となる養護関連施設の統合

◎きほく優愛の里落成式

完成したきほく優愛の里



2月9日、宇和島地区広域事務組合の複合施設「きほく優愛の里」の落成式が同施設内で行われました。式には宇和島圏域の4市町をはじめとする約70人が参列し、本施設の完成を盛大に祝いました。この施設は、養護老人ホーム「広見広楽荘」、児童養護施設「近永愛児園」、乳児院「近永乳児院」の3施設を統合したもの。平成29年9月から着工し、今年1月より使用されています。世代の異なる利用者が暮らすきほく優愛の里。今後、子どもとお年寄りとの交流が期待されます。